Panasonic

VIERA
ビエラ・ワンセグ

取扱説明書

ポータブルテレビ

品番 SV-ME580



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に **「安全上のご注意」（38 ～ 42 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

水のかかるところでご使用の前に ▶ 4、5 ページを必ずお読みください。

困ったときは? ▶
こんな表示が出たら　：29 ページ
故障かな !?　：30、31 ページ
Q&A（よくあるご質問）：31 ページ

SDXC

保証書別添付

VQT4T34

安全上のご注意
準備
テレビ放送を見る
録画する
ビデオ再生する
各種設定
その他

付属品



付属品をご確認ください。記載の品番は、2013 年 1 月現在のものです。

□ **AC アダプター**（VSK0771）
□ **USB 接続ケーブル**（K1HY04YY0076）

- **本機はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。**
- **乾電池と SD カードは別売です。**
  (録画をする場合は SD カードをお買い求めください)
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

まずお読みください

■ テレビ放送について

本機は地上デジタル放送（ワンセグ）を受信して視聴することができます。

ワンセグ（地上デジタルテレビ放送 1 セグメント部分受信サービス）とは
携帯端末向けの地上デジタルテレビ放送で、UHF 電波を使い、屋外を移動しながらでも映像と音声、さらにデータ放送を楽しめるのが特長です。2006 年 4 月 1 日より、NHK および民放各社からサービスが開始されています。（お住まいの地域によっては、放送されない地域もあります）
- ワンセグについて詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
  社団法人　デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp

- 緊急警報放送、データ放送サービスには対応していません。
- 画面が小さい携帯端末用の放送サービスのため、画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでないことがあります。
- 放送エリア内でも、地形や構造物といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できないことがあります。

■ 記録内容の補償はできません

- 本製品またはSDカードの不具合で録画や録音されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本製品を修理した場合においても同様です。
- 本製品におけるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 本書内の表記とイラストについて

- 本書では、本機で使用できるカード（P34）を**「SD カード」**と記載しています。
- 本書内の製品姿図・イラスト・画面イメージなどは実物と多少異なりますが、ご了承ください。

目次

「安全上のご注意」を必ずお読みください。(38 ～ 42 ページ)

準備

テレビ放送を見る

録画する

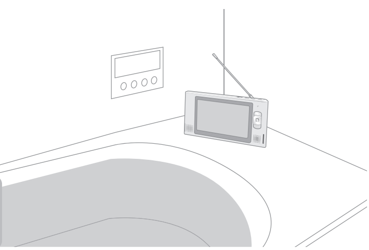
ビデオ再生する

各種設定

その他

お風呂でテレビ※

※防水仕様について
IPX6/IPX7相当に対応しています。ご使用前に必ず4、5ページをお読みください。



場所によって、電波の受信状態が異なります。受信状態の良いところでお楽しみください。

1. 防水について（ご使用前に必ずお読みください）

本機は、JIS C 0920（IEC 60529）「電気機械器具の外郭による保護等級（IP コード）」の IPX6/IPX7 相当の防水仕様となっています。

■ IPX6/IPX7 について

IPX6（噴流に対する保護等級）

常温の水道水にて、機器から約 3 m 離れて、内径 12.5 mm のノズルであらゆる方向から約 100 L/ 分の水を 3 分以上注水したあと、機器の機能が動作することに対応しています。

IPX7（浸水に対する保護等級）

常温の水道水にて、水深 1 m に機器を静かに沈め、30 分間放置して取り出したあと、機器の機能が動作することに対応しています。

■ 本機の防水対象液体

対応	真水、水道水、温水
非対応※	石けん水、シャンプー、入浴剤、洗剤、温泉水、プールの水、海水

※ 対応以外の液体につけないでください。

■ 水のかかるところ（浴室や台所など）で使用するときはカード / 端子ふたと乾電池ふたをしっかり確実に閉じて以下のことをしないでください

- **AC アダプターを接続して使用しない**
  ぬれた手などで触ると感電のおそれがあります。
- **乾電池を入れたり交換したりしない、ヘッドホンを接続して使用しない**
  内部に水が入り故障の原因になります。
- **SD カードを入れたり交換したりしない**
  水滴が付いて端子がさびるなど、故障の原因になります。

■ カード / 端子ふたと乾電池ふたをしっかり閉じていても以下のことをしないでください

- **故意に水の中や湯ぶねの中などに入れたり、水中で操作しない**
  誤って湯ぶねに落とした場合は、すぐに拾って乾いた柔らかい布でふいてください。
- **石けん水やシャンプーなどの液体をかけない**
  誤ってかかった場合は、速やかに洗い流し、乾いた柔らかい布でふいてください。
  ① 常温の水道水を弱めの水量にして洗い流してください。（洗剤で洗わないでください）
  ② ドライヤーなどの熱風で乾かさないでください。
- **浴室など湿気の多い場所に放置しない**
  使用後は、乾いた柔らかい布で水滴をふき取り、浴室から持ち出して室内に置いてください。
- **サウナで使用しない**
- **寒い屋外から急に浴室に入れて使用しない**
  本機が冷えた状態で、浴室など湿度の高い場所に移動させて使用したときは、つゆつきが起きて本機内部に水滴が付くことがあり、故障の原因になります。

■ 防水性を保つには、以下のことに気をつけて取り扱ってください

- **本機を落としたり、ぶつけたり、強い圧力をかけない**
  本機が変形や破損し、防水性が保てなくなります。
- **スピーカーの穴を先端のとがったもので押さない**
  スピーカーが破損し、防水性が保てなくなります。

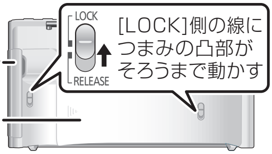
■ カード / 端子ふたと乾電池ふた（内ふた / 外ふた）の取り扱いについて

ふたをしっかり確実に閉じてください。

ふたが開いたまま使用すると、本機内部に水が入り故障します。以下の場合も内部に水が入り故障します。

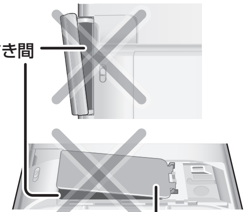
❶ ふたが完全に閉じられておらず、すき間がある

❷ ゴムパッキン（Ⓐ）、ゴムパッキンの当たるところ（Ⓑ）に毛髪、糸くず、砂、ほこりなどの異物が付着したまま閉じている

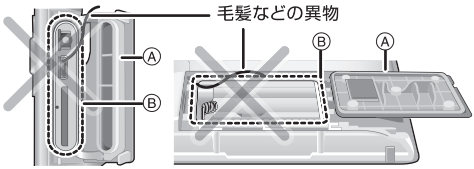


乾電池ふたの閉め方については10ページをお読みください。

❶



❷



- カード / 端子ふたと乾電池ふた（外ふた）には [LOCK/RELEASE] つまみを備えています。ご使用前に必ず [LOCK/RELEASE] つまみの凸部が、[LOCK] 側の線とそろっていることを確認してください。
- ゴムパッキンにひび割れや変形がある場合は、そのまま使用しないでください。

防水性を維持するため、2 年に 1 度はお買い上げの販売店かお近くの修理ご相談窓口にご相談いただき、ゴムパッキンなどの防水に関する部品の交換（有料）をお勧めします。

- **手がぬれた状態や本機に水滴が付いたままでふたを開けたり閉めたりしないでください。**
  水滴が付いて端子がさびるなど、故障の原因になります。

■ 水のかかるところでご使用後のお手入れ

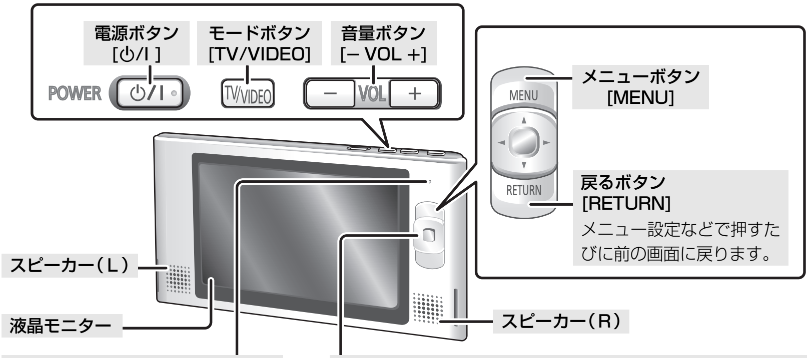
- **本機をしっかり持ち、軽く振ってスピーカーなどに付いた水滴を落としてから、乾いた柔らかい布で本機をふいてください。**
  寒冷地で、水滴が付いたまま放置しておくと凍結し、ふたが開かなくなるなどの原因になります。
- **汚れがひどいときは、水に浸した布を絞ってから汚れをふき取り、そのあと乾いた柔らかい布でふいてください。**
  ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤、浴室 / 浴槽洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので、使用しないでください。

■ スピーカーについて

スピーカーに水滴が付いていると、音が小さくなったりひずむことがあります。水滴を乾いた柔らかい布でふき取り、しばらく乾燥させてからご使用ください。

万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は保証対象外となります。なお、付属品は防水仕様ではありません。

2. 各部の名前



動作表示ランプ

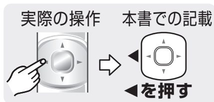
点灯	充電中
点滅 (約1秒間隔)	録画(準備、中断)中
点滅 (約3秒間隔)	画面表示オフ中 (テレビ視聴中やビデオ再生時)

十字キー

チャンネル操作、再生操作、メニュー設定時などに押して操作します。

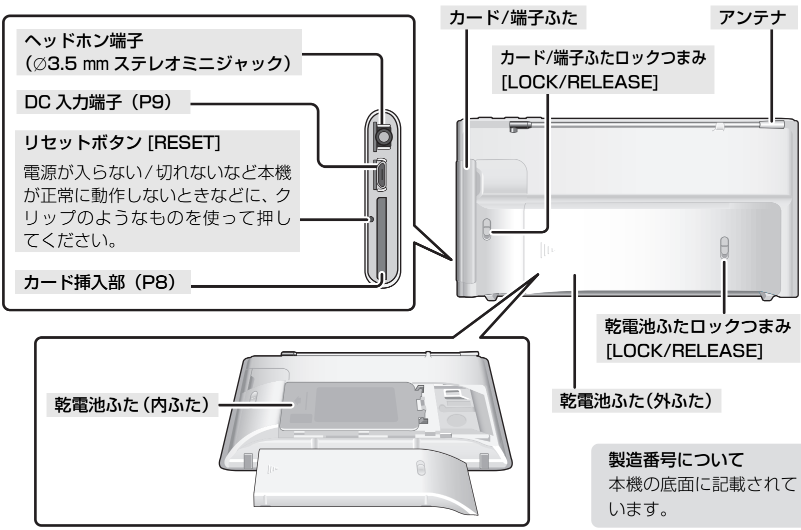
本書での十字キー操作の表現

例：左を押すとき



例：中央を押すとき





製造番号について

本機の底面に記載されています。

アンテナの使い方

テレビ放送を見る場合は、アンテナを立ててください。

- テレビを見ないときや録画をしないときは、アンテナを元の位置に戻してください。
- アンテナに無理な力を加えないでください。また、アンテナをつかんで本機を持ち運ばないでください。アンテナが破損するなど故障の原因になります。

本機を置く場所について

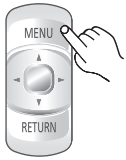
水平で安定した平面に置いてください。

- 液晶モニターを下にして置かないでください。
  液晶画面の表面に傷がつく原因になります。
- 不安定な場所に置かないでください。
- 車の中に置かないでください。
- 本機を操作するときは、本機を手で支えながら操作してください。

3. ホールド設定

ホールド設定をオンにすると、ボタン操作を受け付けなくなり、再生が中断するなどの誤操作防止になります。また、ご使用後かばんの中などに入れて持ち歩くときに、ボタンが押されても電源が入らないようにします。

- 電源「切」の状態でもホールド設定 / 解除することができます。



[MENU] ボタンを約 2 秒以上押したままにする

- 設定のメッセージが表示されるまで押したままにしてください。

◇ ホールド設定を解除する

[MENU] ボタンを約 2 秒以上押したままにする

- 解除のメッセージが表示されるまで押したままにしてください。

お知らせ

- ホールド状態時に画面を消して音声だけを聴けるように設定することができます。(P15、26)

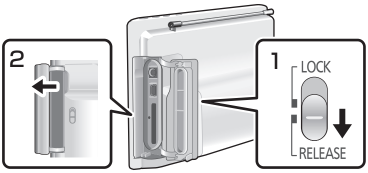
4. SD カード(別売)を入れる / 取り出す

SD カードの出し入れは、本機の電源を切った状態で行ってください。

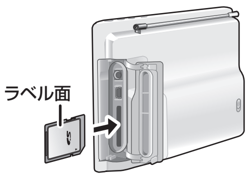
❶ カード / 端子ふたを開ける

1 [LOCK/RELEASE] つまみを [RELEASE] 側へ動かす

2 カード / 端子ふたを引き出し、開ける



❷ SD カードを入れる（出す）



入れるとき

SD カードの向きに気をつけて、「カチッ」と音がするまでまっすぐ奥まで入れてください。

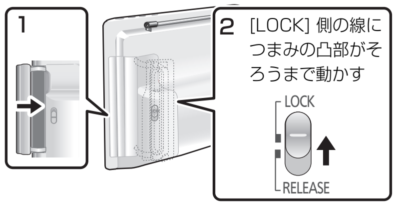
出すとき

SD カードを「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き出してください。

❸ カード / 端子ふたを閉じる

1 カード / 端子ふたを閉じ、まっすぐ押し込む

2 [LOCK/RELEASE] つまみを [LOCK] 側へ動かす



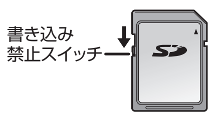
- カード / 端子ふたが確実に閉じていることを確認してください。

microSDカード/miniSDカード

microSDカードやminiSDカードは専用のアダプターに装着して、本機に挿入してください。

SDカードの書き込み禁止スイッチ

スイッチを「LOCK」側にしておくと、SD カードへの書き込みやデータの消去、フォーマットはできなくなります。戻すと可能になります。

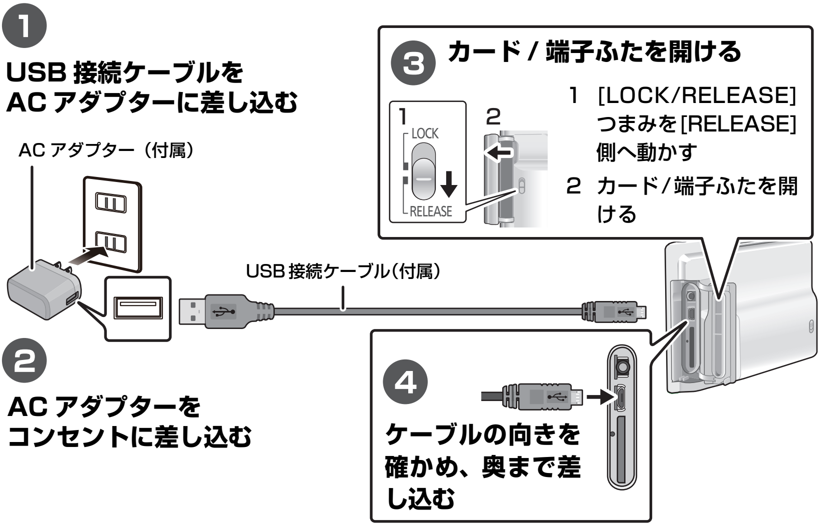


お知らせ

- 再生中や録画中は、SD カードを取り出さないでください。録画中に取り出すと、SD カードの内容が破壊される場合があります。
- SD カードをご購入後、初めて使用される際は、本機で SD カードをフォーマット（P28）することをお勧めします。
- ぬれた手で SD カードを出し入れしたり、水のかかるところで出し入れをしないでください。
- 本機に水滴などが付いているときは、水滴を乾いた柔らかい布でふき取ってから SDカードを出し入れしてください。

5. 電源の準備をする

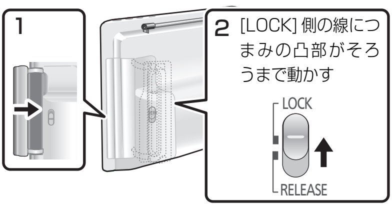
ACアダプターを使用すると、電池残量を気にせずに部屋などで長時間連続してテレビ放送などを視聴できます。



■ ACアダプターを使用したあとは、カード/端子ふたを閉じる

1 カード/端子ふたを閉じ、まっすぐ押し込む
2 [LOCK/RELEASE]つまみを[LOCK] 側へ動かす

- カード/端子ふたが確実に閉じていることを確認してください。



本機に水滴が付いているときは

本機に水滴などが付いた状態でUSB接続ケーブルを接続しないでください。この場合、乾いた柔らかい布で水滴をふき取ってから電源の準備をしてください。

お知らせ

- ぬれた手でACアダプターを接続したり、水のかかるところでACアダプターを使用しないでください。
- ACアダプターとUSB接続ケーブルは本機専用です。必ず付属のものを使用してください。
- USB接続ケーブルで本機とパソコンを接続して、USBマスストレージとして使用することはできません。

6. 乾電池（別売）を入れて使用する

単３形アルカリ乾電池４個を入れてご使用いただくことができます。

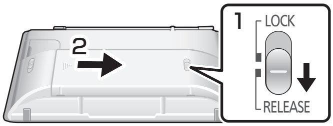
ご使用いただける乾電池について、詳しくは 33 ページをお読みください。

- 乾電池を入れて内蔵電池と併用する場合、内蔵電池を優先的に使用したあと乾電池で動作します。
- 乾電池の出し入れは、本機の電源を切った状態で行ってください。（電源を入れたまま乾電池を出し入れした場合は、電池残量が正しく表示されないことがあります。この場合、一度電源を切ってから再度入れてご使用ください。）

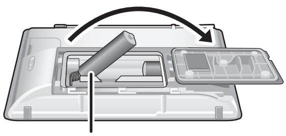
❶ 乾電池ふた（外ふた）を開ける

1 [LOCK/RELEASE] つまみを [RELEASE] 側へ動かす

2 乾電池ふた（外ふた）を開ける



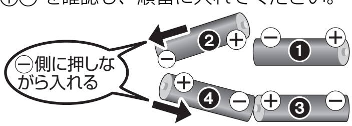
❷ 乾電池ふた（内ふた）を開けて乾電池を入れる



単３形乾電池（別売）

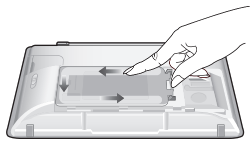
乾電池の入れ方

⊕⊖ を確認し、順番に入れてください。



❸ 乾電池ふた（内ふた）を閉じる

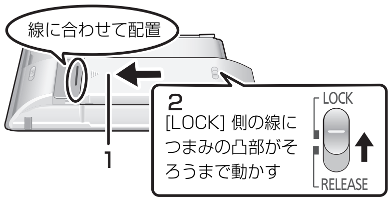
乾電池ふた（内ふた）を縁に沿ってしっかり押さえて、すき間ができないようにしてください。



❹ 乾電池ふた（外ふた）を閉じる

1 乾電池ふた（外ふた）を乾電池ふた（内ふた）の線に合わせて配置したあと、スライドさせる

2 [LOCK/RELEASE] つまみを [LOCK] 側へ動かす



- 乾電池ふた（外ふた）が確実に閉じていることを確認してください。

● 乾電池ふた（内ふた）が外れた場合 ●

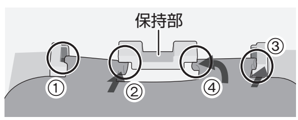
乾電池ふた（内ふた）が外れた場合は、必ず付け直してからご使用ください。防水性が保てなくなります。

① 左の突起部を溝に差し込む

② 内側の突起部を矢印方向に保持部に差し込む

③ 右側の突起部を傾斜面に沿ってなぞりながら溝に差し込む

④ 乾電池ふたをたわませながら内側の突起部を保持部に差し込む



お知らせ

- ぬれた手で乾電池を出し入れしたり、水のかかるところで出し入れをしないでください。
- 本機に水滴などが付いているときは、水滴を乾いた柔らかい布でふき取ってから乾電池を出し入れしてください。
- 乾電池ふた（内ふた）を持って本機を持ち運ばないでください。

7. 内蔵電池を充電する

お買い上げ時、充電式電池は充電されていませんので、充電してからお使いください。

- 本機はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。製品廃棄のとき以外は取り外さないでください。

❶ （電源が入っている場合は）[⏻/I] ボタンを押して電源を切る

❷ AC アダプターを使って電源の準備をする（P9）



充電中は
動作表示ランプが点灯します。

充電が完了すると
動作表示ランプが消灯します。

充電時間

通常充電時	約 5 時間
エコ充電時	約 4 時間

ー周囲温度 25 ℃で充電時
ー内蔵電池を使い切った状態から充電時

充電回数

通常充電時	約 500 回
エコ充電時	通常充電時の約 2 倍

電池残量表示について

視聴画面の右上に表示される電池残量表示



表示が消えているときは、十字キーの ▲ を押すと確認できます。

- 表示が消えた状態でも「▭」になると常時表示に切り換わり、しばらくすると電源が切れます。「▭」表示に変わったときは早めに充電してください。
- 乾電池を入れて使用しているときは、内蔵電池と乾電池を合わせた残量として表示されます。
  内蔵電池と乾電池のそれぞれの電池残量は、電源を切るときに表示される画面で確認してください。
- 乾電池を出し入れした直後は、しばらくの間、電池残量が正しく表示されません。

電源を切るときに表示される電池残量表示

内蔵電池と乾電池のそれぞれの電池残量を表示します。

☞ 電池持続時間については：P37

エコ充電の設定

※ はじめてお使いの場合は、まずチャンネル設定をしてから、設定してください。

☞ チャンネル設定をする：P12

通常充電にするか、エコ充電にするかを設定します。お買い上げ時は「オフ」（通常充電）に設定されています。

通常充電（オフ）：
100% の充電になり、1 回の充電で長時間使用したい場合に向いています。

エコ充電（オン）：
90% の充電で充電完了になり、電池寿命（充電回数）を長持ちさせたい場合に向いています。
（電池持続時間は通常充電の 90% になります（P37））

- 電源を入れておく（P12）

❶ [MENU] ボタンを押す



❷ ▲/▼ で「その他の機能へ」を選び、中央を押す

❸ ▲/▼ で「初期設定」を選び、中央を押す

❹ ▲/▼ で「エコ充電設定」を選ぶ

❺ ◀/▶ で「オフ」または「オン」を選ぶ

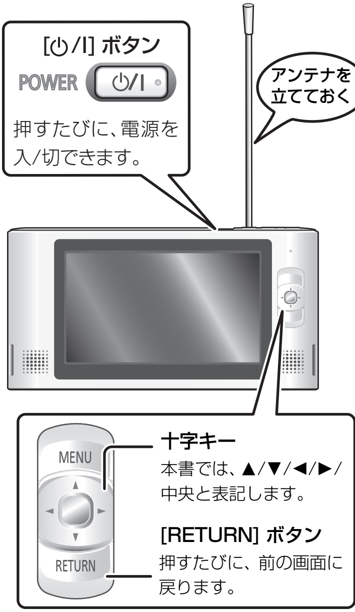
オフ：通常充電
オン：エコ充電

◇ メニュー画面を消すには
[MENU] ボタンを押してください。

お知らせ

- 電源が入っているときでも充電されますが、満充電になるまで約 10 時間かかります。（お買い上げ時の設定の場合）また、充電中の表示はされません。
- 電池残量を使い切らなくても、継ぎ足し充電が可能です。
- 充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。

8. 電源を入れてチャンネル設定する



都道府県（地域）に登録されているチャンネルについて

放送局名は、2013 年 1 月時点の放送局運用規定に基づいています。

- ご使用の地域によっては、電波状況が悪いチャンネルも登録されている場合があります。
- ワンセグサービスが開始されていないチャンネルも登録されていますが、サービスが開始されるまでは視聴できません。
- 登録されているチャンネルの放送局名や周波数は、将来変更になる場合があります。

[⏻/I] ボタンを押して電源を入れる

お買い上げ時はチャンネル設定されていません。以下の手順でチャンネル設定をしてください。

- チャンネル設定はご使用になる場所で行ってください。

❶ 表示内容を確認し、十字キーの中央を押す

❷ チャンネル設定の方法を確認し、十字キーの中央を押す

❸ ▲/▼でご使用になる地域を選び、中央を押す

- 地域が特定できない場合は「チャンネルスキャン」を選び、手順 ❺ へ進んでください。

❹ ▲/▼ で都道府県を選び、中央を押す

❺ 表示内容を確認し、十字キーの中央を押す

現在設定中の場所で受信可能なチャンネルを調べて表示します。※

❻ 登録する放送局を確認し、十字キーの中央を押す

❼ ◀/▶ で「登録する」を選び、中央を押す

- 登録し直したいときは、「やり直す」を選んでください。

❽ 表示内容を確認し、十字キーの中央を押す

お知らせ

※ 都道府県（地域）に登録されているチャンネルと検索されたチャンネルが表示されます。（手順 ❸ で「チャンネルスキャン」を選んだ場合は、検索されたチャンネルのみ表示されます）

- 約 5 分以上操作しない場合、自動的に電源が切れます。（オートパワーオフ）
- 放送局は最大 18 局まで登録できます。
- ひとつのチャンネル内で複数の番組が放送されるサービスに対応するチャンネルがある場合は、放送局の末尾に「-2」「-3」が表示されます。

1. テレビ放送を見る

● アンテナを立てておく

[TV/VIDEO] ボタンを押してテレビモードにする

押すたびにモードが切り換わります。



- テレビモードの番組情報表示はしばらくすると消えます。再度表示したいときは十字キーの ▲ を押してください。押すたびに表示を切り換えます。

■ 番組を選ぶ

十字キーの ◀/▶ を押す



■ 音量を調整する

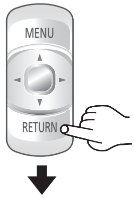
[VOL] ボタンの [−][+] を押す

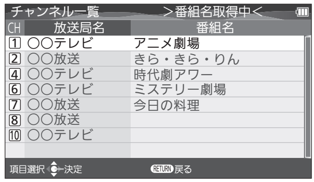


- 「0」〜「25」の間で設定できます。
- お買い上げ時は「12」に設定されています。

チャンネル一覧から選局する

❶ テレビ放送を視聴中に [RETURN] ボタンを押す





上から順番に取得した番組名を表示します。

- 番組名取得中でも選局できます。

❷ ▲/▼ で見たい番組のチャンネルを選び、中央を押す

お知らせ

- すべての番組名を取得するのに時間がかかることがあります。
  – [RETURN] ボタンを押すと番組名取得を中止し、前の画面に戻ります。
- 番組名が「・・・取得失敗・・・」と表示されている場合は、電波状況が悪くて番組名の取得ができていません。
- テレビを視聴中に「現在のチャンネル一覧と異なる放送局を受信しています。設定を変更してください。」が表示される場合、チャンネル設定をしたときと異なる地域の放送を受信しています。チャンネルを設定し直してください。(P14)

● 映像の乱れがあるときは ●

屋内などで電波状況が悪い場合、映像や音声が止まったり乱れたりします。
場所を変えたり、アンテナの角度を調整してください。

2. チャンネル設定を更新 / 消去する

本機は「ホーム」「おでかけ」のそれぞれにチャンネルを登録できます。ご使用場所に応じて使い分けて登録しておくと、移動するたびにチャンネル登録し直す必要がないので便利です。

- チャンネル設定はご使用になる場所で行ってください。
- お買い上げ時に設定したチャンネルは（P12）、「ホーム」に登録されています。
- チャンネル設定は、更新するたびにチャンネルを新しく登録し直します。
- 設定したチャンネルは、電源を切っても保持されます。
- 「ホーム」「おでかけ」には、放送局をそれぞれ最大 18 局まで登録できます。

- テレビモードにしておく（P13）
- アンテナを立てておく

❶ [MENU] ボタンを押す



❷ ▲/▼ で「テレビの設定」を選び、中央を押す

❸ ▲/▼ で「チャンネル設定」を選び、中央を押す

❹ ▲/▼ で「チャンネル一覧を更新する」を選び、中央を押す

❺ ▲/▼でご使用になる地域を選び、中央を押す

- 地域が特定できない場合は「チャンネルスキャン」を選び、手順 ❼ へ進んでください。

❻ ▲/▼ で都道府県を選び、中央を押す

❼ 表示内容を確認し、十字キーの中央を押す

現在設定中の場所で受信可能なチャンネルを調べて表示します。

❽ 登録する放送局を確認し、十字キーの中央を押す

❾ ◀/▶ で保存場所を選び、中央を押す

ホーム　：ご自宅などよく利用する場所のチャンネルを登録する場合などに設定してください。
おでかけ：滞在先などでテレビを見る場合などに設定してください。

☞ ホーム / おでかけを切り換えるには:P15

チャンネルを消去する

❹（上記手順 ❸ までしたあと）▲/▼ で「チャンネルを消去する」を選び、中央を押す

❺ ▲/▼ で消去するチャンネルを選び、中央を押す

❻ ◀/▶ で「はい」を選び、中央を押す

◇ チャンネル消去画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

お知らせ

- チャンネル一覧に登録されたチャンネルが 1 つしかない場合は、消去できません。

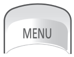
お知らせ

- メニュー画面を表示しているときは 1 分以上操作しない場合、メニュー画面が消えます。(手順 ❼ でチャンネルを調べ終わったあと、1 分以上操作をしない場合は、登録せずに元のチャンネルに戻ります)

3. テレビの設定（ホーム↔おでかけの切換、字幕など）

● テレビモードにしておく（P13）

❶ [MENU] ボタンを押す



❷ ▲/▼ で「テレビの設定」を選び、中央を押す

❸ ▲/▼/◀/▶ を押して設定する

設定項目を選ぶ：▲/▼ を押す
設定内容を選ぶ：◀/▶ を押す

◇ **メニュー画面を消すには**

[MENU] ボタンを押してください。

●お買い上げ時の設定

チャンネル一覧選択

登録したチャンネル一覧を切り換えます。

● **ホーム**　　○ **おでかけ**

字幕

字幕放送に対応した番組が放送されている場合に、字幕を表示して視聴することができます。

● **非表示**　　○ **言語 1**　　○ **言語 2**

※「言語 1」や「言語 2」に設定しても、対応する字幕情報がない番組の場合、字幕は表示されません。

二重音声

二重音声に対応した番組が放送されている場合に、二重音声を切り換えて視聴することができます。

● **主**　　○ **副**　　○ **主＋副**

※ 二重音声に対応していない番組の場合、主音声での視聴になります。

音声

番組内で複数の音声信号が放送されている場合に、音声を切り換えて視聴することができます。（2013 年 1 月現在、ほとんどの番組は「音声 1」のみ放送されています）

● **音声 1**　　○ **音声 2**

※「音声 2」に設定していても、以下の場合は「音声 1」に設定が変更されます。

– 電源を切ったり、チャンネルやモードを切り換えた場合
– 番組視聴中、「音声 2」の放送がなくなった場合

本体アンテナ受信感度

● **高感度**
テレビ放送を高感度で受信

○ **通常感度**
テレビ放送を通常の感度で受信
– テレビ塔の近くなど、電波が強すぎるときは「通常感度」に設定してください。

画面オフ（音声のみ）

画面を消して、音声だけでテレビ放送を楽しむことができます。

● **常時画面オン**

○ **ホールド時画面オフ**
ホールド状態にすると画面が消え、音声だけを聴くことができます。（動作表示ランプ（P6）が点滅します）
画面を表示するには、ホールドを解除してください。（P7）

お知らせ

● 「字幕」「二重音声」「画面オフ（音声のみ）」の設定は、ビデオ再生モードの「ビデオの再生設定」の設定と共通です。

1. テレビ放送を録画する

受信したテレビ放送を、本機に入れた SD カードに録画することができます。

- 予約録画をする場合、事前に録画を開始する場所で予約録画のチャンネルが受信可能かを確認してください。また、予約録画中は本体とアンテナを立てた状態にしておいてください。
- 録画するときは、AC アダプターの使用をお勧めします。
- 録画可能時間について、詳しくは 37 ページをお読みください。

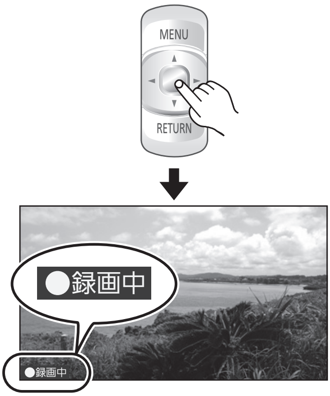
視聴中の番組を録画する　今すぐ録画

- **SD カードを本機に入れておく（P8）**
- **テレビモードにしておく（P13）**
- **録画したいチャンネルに変えておく**

（テレビ放送を視聴中に）

十字キーの中央を長押し（2 秒以上押したままに）する

- 画面左下に「 ●録画中 」または「 ●準備中 」が表示されるまで押したままにしてください。



録画を開始します。
（動作表示ランプが約 1 秒間隔で点滅します）

本機での連続録画時間は、最大約８時間までです。

- 内蔵電池や乾電池で使用時は、最大連続録画時間に関係なく、電池持続時間内（P37）の録画となります。

■ 録画を停止するには

十字キーの中央を長押し（2 秒以上押したままに）する

- 画面左下の「 ●録画中 」が消えるまで押したままにしてください。

[MENU]ボタンを押して録画を停止することもできます。

1　**[MENU] ボタンを押す**

2　**十字キーの ▲/▼ を押して「録画を停止する」を選び、中央を押す**

◇ 録画中に電源ボタンを押した場合

確認画面が表示されるので、十字キーの ◀/▶ を押して、「はい」または「いいえ」を選び、中央を押してください。

- 「はい」を選ぶと、録画を停止して電源を切ります。



☞ 録画した番組を再生するには：P23

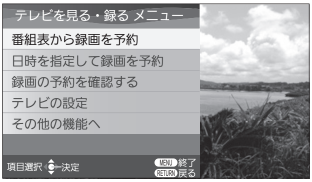
番組表から録画を予約する　番組表予約

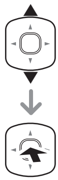
- SD カードを本機に入れておく（P8）
- テレビモードにしておく（P13）

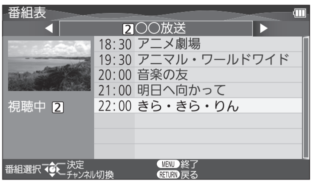
❶ [MENU] ボタンを押す



❷ ▲/▼ で「番組表から録画を予約」を選び、中央を押す







最大 10 番組まで表示されます。

- 放送局によって、番組表の番組数が少ないことがあります。

❸ ▲/▼/◀/▶ を押して予約する番組を選び、中央を押す

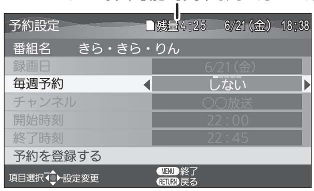
チャンネルを選ぶ：◀/▶ を押す
番組を選ぶ　　　：▲/▼ を押す

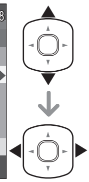
❹ ◀/▶ で「予約録画する」を選び、中央を押す

❺ ◇繰り返し録画しない場合 手順 ❻ へ進む

◇繰り返し予約する場合
▲/▼ で「毎週予約」を選び、◀/▶ で設定する

SDカードの録画可能時間（時間と分で表示）





❻ ▲/▼ で「予約を登録する」を選び、中央を押す

◇ 番組表を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

録画の予約をすると画面右下に「」が表示されます。

- 録画の予約をしている場合でも、視聴中の番組を録画中は、「」が表示されません。

> **電源を切っていても予約時刻になると録画を開始します。**
> - 電源を切る場合、本機とアンテナを立てて電波を受信しやすいようにしておいてください。

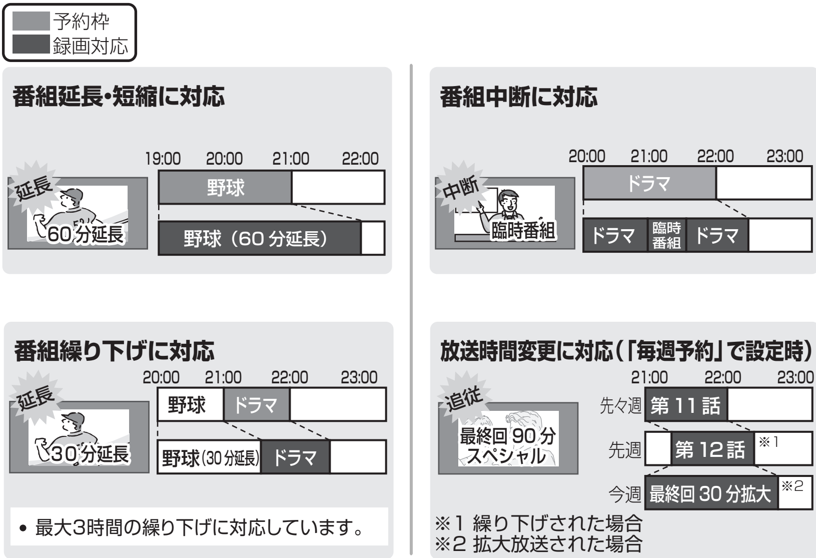
お知らせ

- 番組表にまだ表示されていない番組は、日時を指定して予約録画してください。（P19）
- 開始時刻が未定の番組は、録画を予約することができません。
- 終了時刻が未定の番組は、現在視聴中の番組のみ予約可能です。予約の終了時刻は、開始時刻の 8 時間後として録画を予約しますが、番組が 8 時間以内に終了すると、録画も連動して停止します。
- 録画可能時間が「残量 --：--」と表示される場合は、SD カードが入っていません。必ず予約録画開始時刻までに、本機に SD カードを入れてください。（P8）

1. テレビ放送を録画する（続き）

■ 番組追従機能

本機は、番組表から予約録画した場合にスポーツ番組などの番組延長で、予約後に放送時間が変更されても、延長時間分を自動的に変更することに対応しています。



お知らせ

- 番組追従機能は放送局から送られてくる番組情報に基づいて働いています。送られてくる情報、情報を受けるタイミング、電波の受信レベルによっては正しく番組追従できないことがあります。また、以下の場合は番組追従機能に対応できません。
  – 日時指定予約で録画した場合
  – 番組表で予約したあと、予約の日時やチャンネルを変更した場合
  – 番組表情報に放送時間の変更がない場合
  – 予約番組の放送開始時刻が予約録画開始時刻よりも早くなった場合
  – 開始時刻が繰り下げになった番組を番組表から「毎週予約」で予約した場合

    例：通常 21 時～ 22 時に放送される番組が、前の番組が延長になったことで 30 分繰り下げられ、番組表で 21 時 30 分～ 22 時 30 分になっている場合、その番組を「毎週予約」で予約すると次回以降も 21 時 30 分から録画を開始します。このような場合、次回の録画開始前に番組表から再度予約登録してください。

  – 予約録画の開始（終了）前までに開始（終了）時刻変更の情報を受信しなかった場合
  – 「毎週予約」を設定した場合、予約時と放送時で番組名が異なる場合
- 番組追従機能が働いて他の予約番組と重複した場合は、先に放送を開始した番組を優先的に録画します。

日時を指定して録画を予約する　日時指定予約

- SD カードを本機に入れておく（P8）
- テレビモードにしておく（P13）

❶ [MENU] ボタンを押す

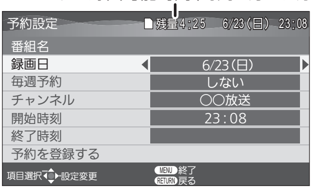


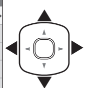
❷ ▲/▼ で「日時を指定して録画を予約」を選び、中央を押す

❸ ▲/▼/◀/▶ を押して予約内容を選ぶ

設定項目を選ぶ：▲/▼ を押す
設定内容を選ぶ：◀/▶ を押す

SDカードの録画可能時間（時間と分で表示）





- 録画日は 30 日先までの間で指定することができます。

❹ ▲/▼ で「予約を登録する」を選び、中央を押す

登録すると、予約一覧画面になります。

◇ 予約一覧画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

録画の予約をすると画面右下に「◔」が表示されます。

- 録画の予約をしている場合でも、視聴中の番組を録画中は、「◔」が表示されません。

電源を切っていても予約時刻になると録画を開始します。

- 電源を切る場合、本機とアンテナを立てて電波を受信しやすいようにしておいてください。

お知らせ

- 録画可能時間が「残量 --：--」と表示される場合は、SD カードが入っていません。必ず予約録画開始時刻までに、本機に SD カードを入れてください。（P8）

本機での録画について

- ワンセグ放送には、番組の著作権保護のためにコピー制御信号（「録画不可（コピーネバー）」、「1 回だけ録画可能（コピーワンス）」、「録画制限なし（コピーフリー）」を制御する信号）が組み込まれています。本機はコピー制御信号に対応しています。
- 通常の地上デジタル放送とワンセグ放送では同じ番組が放送される場合が多いですが、それぞれ独自の番組が放送されることもあります。新聞や雑誌の番組表を見て予約した場合、ワンセグ放送で独自の番組が放送されていると、希望の番組と違う番組が録画されます。
- 本機で録画した番組をパソコンなどへエクスプローラで直接転送して見ることはできません。また、パソコンにコピーしたファイルをエクスプローラで本機に再度転送しても、再生することはできません。

■ 本機で録画したビデオファイルの再生機器について

本機で録画した番組は当社製レコーダーやテレビでは再生できません。また、他社製品で再生することは保証していません。
携帯電話などの再生対応機器については下記サポートサイトでご確認ください。
http://panasonic.jp/support/viera_1/

録画時のお知らせ

SD カード 1 枚あたりの録画可能番組数	最大 99 番組
予約可能番組数	最大 12 番組
連続録画時間	最大約 8 時間

録画時は AC アダプターの使用をお勧めします。内蔵電池や乾電池で使用時は、最大連続録画時間や予約番組数に関係なく、電池持続時間内（P37）の録画となります。

以下の場合は録画できません。

- SD カードが本機に入っていない場合
- 本機に入れた SD カードが録画可能な SD カードでない場合
  - SD カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」側になっている
  - 録画に十分な録画可能時間が残っていない
  - 録画可能番組数（最大 99 番組）が記録されている
  - 認識できないSDカード(サポート外のフォーマットなど)
- 電池残量表示が赤色になっているときや、電池残量がなくなった場合

予約録画開始時刻や録画中に上記の状態になると、予約録画はキャンセルされます。

以下の場合は録画が正しく行われません。

- 電波状況が悪い場合
- 予約録画の時間が重なっている場合

録画中は以下の操作はできません。

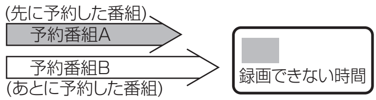
- 録画番組以外の番組を視聴
- チャンネル一覧の表示
- 音声の設定を変更
- ビデオ再生モードに変更
- チャンネル設定
- ホーム↔おでかけの切り換え
- 録画予約 / 予約確認
- 初期設定の変更

予約録画時間が重なっている場合は

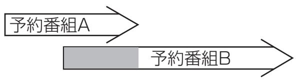
予約時に、他の予約録画と重なっている場合は、重複予約の確認画面が表示されます。十字キーの ◀/▶ を押して「はい」または「いいえ」を選び、中央を押してください。

重複した場合の録画内容

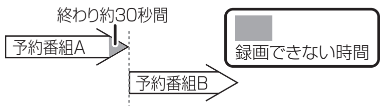
録画開始時刻が同じときは、あとから予約した番組を録画します。



録画開始時刻がきた番組を録画終了時刻まで録画したあと、すでに開始時刻を過ぎている番組を途中から録画します。



◇ 前の予約番組の終了時刻と次の予約番組の開始時刻が同じとき



次の予約録画の準備のため、前の予約番組の終わり約 30 秒間が録画されません。

予約録画の開始時刻になると

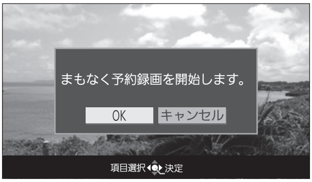
録画予約すると、電源を切った状態でも録画が始まります。

- 録画中は、[⏻/I] ボタンを押して液晶モニターを点灯させたり消灯させたりすることができます。液晶モニターを消しても録画は継続されます。

予約録画 1 分前になると

動作表示ランプが約 1 秒間隔で点滅します。

- 電源が入っている場合、予約録画開始のお知らせ画面が 10 秒間表示されます。



  - 予約録画するチャンネルに切り換わります。
  - 予約録画をやめる場合、十字キーの ◀/▶ を押して「キャンセル」を選び、中央を押してください。
  - 「OK」/「キャンセル」を選ばなかった場合でも予約録画は実行されます。

お知らせ画面が消えたあとは

「 準備中 」が画面左下に表示されます。電源ボタンと音量ボタン以外のボタン操作はできません。

予約をキャンセルする場合、録画開始後に録画を停止してください。

- 視聴中の番組を録画中（P16）に予約録画開始時刻になった場合、録画を停止しないと予約録画が開始されません。録画を停止するには 16 ページをお読みください。

予約録画が始まると

「 録画中 」が画面左下に表示され、動作表示ランプが約 1 秒間隔で点滅します。

- 録画終了後は、録画開始前に視聴していたチャンネルに切り換わります。

■ 予約録画中に録画を停止する場合は

十字キーの中央を長押し（2 秒以上押したままに）する

- 画面左下の「 録画中 」が消えるまで押したままにしてください。

[MENU] ボタンを押して録画を停止することもできます。

1 [MENU] ボタンを押す

2 十字キーの ▲/▼ を押して「予約録画をキャンセルする」を選び、中央を押す

■ 本機の時計について

本機ではテレビ放送を受信すると、自動的に時計が設定されます。(手動で設定することはできません)

- 時計表示は、予約録画や予約録画の確認画面でのみ表示されます。
- 本機の時計はワンセグ放送にあわせて時刻設定します。標準時刻とは若干ずれますが、予約録画内容に影響はありません。

■ 録画中に電波状況が悪くなると

録画が一時中断になり、「 録画中断(電波不安定) 」が画面左下に表示されます。電波状況が回復すると、表示が消えて録画を再開します。このような状況で録画された番組を再生すると、録画されなかった区間はとび越して再生されます。

■ 99 番組まで録画できない場合は

- 「高画質（VGA）」のビデオファイル（P24）がSDカードにあると99番組まで録画できません。レコーダーでこのファイルを消去してください。
- 他の機器やパソコンでビデオファイルの消去やフォーマットをすると、管理情報が残るため、99 番組まで録画できない場合があります。(「エラー発生のため録画を中止します。」と表示されます) SD カードのフォーマットは本機で行うようにしてください。(P28)

2. 予約録画を確認 / 変更 / 取り消しする

● テレビモードにしておく（P13）

❶ [MENU] ボタンを押す



❷ ▲/▼ で「録画の予約を確認する」を選び、中央を押す

確認し、変更がなければ [MENU] ボタンを押して確認画面を終了してください。

● 録画時間の全部または一部が録画されなかった場合、「未実行履歴」が表示されます。この番組を選び、十字キーの中央を押すと、録画されなかった理由が 1 分間表示されます。未実行履歴も消去することができます。

変更する場合

❸ ▲/▼ で変更したい番組を選び､中央を押す

● 番組表から予約した番組を選んだ場合、確認画面が表示されます。◀/▶ で「はい」を選び、中央を押してください。

❹ ▲/▼ で変更したい項目を選ぶ

❺ ◀/▶ で変更する

❻ ▲/▼ で「修正を反映する」を選び、中央を押す

◇ 予約一覧画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

取り消し（消去）する場合

❸ ▲/▼ で取り消したい番組を選び､▶ を押す

❹ 「予約を取り消す」※ が選ばれているのでそのまま十字キーの中央を押す

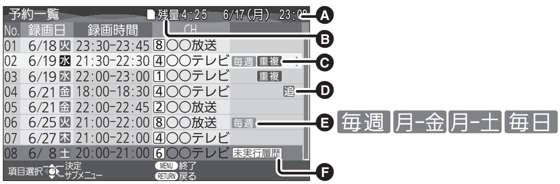
※ 未実行履歴 の番組を消去する場合は「履歴を消去する」

❺ ◀/▶ で「はい」を選び、中央を押す

◇ 予約一覧画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

予約一覧画面



Ⓐ 現在の日時

● 時計は､テレビ放送を受信すると自動的に設定されます。

Ⓑ 録画可能時間の目安

● 時間と分で表示します。

● 録画可能時間について､詳しくは 37 ページをお読みください。

Ⓒ 予約録画が重複している番組

Ⓓ 番組表から予約した番組（P17）

この番組は番組追従機能（P18）に対応しています。この番組の予約の日時やチャンネルを変更すると、番組追従に対応できなくなります。

Ⓔ 毎週予約の設定がされている番組

Ⓕ 正しく録画されなかった番組

● 未実行履歴 の番組は最大 4 件まで表示されます｡4 件を超えると､古いものから自動的に消去されます。

1. 録画した番組を見る

本機で再生できるビデオファイルについては 24 ページをお読みください。

● SD カードを本機に入れておく（P8）

❶ [TV/VIDEO] ボタンを押し、ビデオ再生モードにする

ビデオ再生モード





❷ ▲/▼ で見たい録画番組を選び、中央を押す



※2　※1

録画した番組を再生します。番組情報はしばらくすると消えます。再度表示したいときは十字キーの ▲ を押してください。押すたびに表示 / 非表示を切り換えます。

※ 1 録画した機器によってはアイコンが表示されます。
- 本機で録画した場合はアイコン表示しません。
- 当社製レコーダー（P24）で録画したファイルは「他」と表示されます。

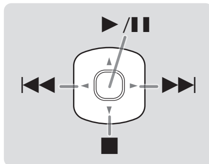
※ 2 録画中に電波状況が悪かった区間がある場合に表示されます。再生すると、録画されなかった区間はとび越して再生されます。途中に録画されなかった区間があった場合でも、記録時間の表示はこの区間を含めたものになります。

● 録画日が不明な場合、ビデオファイルリスト画面で「---------」が表示されます。

■ 音量を調整する

[VOL] ボタンの [−][＋] を押す

■ 再生中の十字キー操作



▶/❚❚ ：再生 / 一時停止

■ ：停止

⏮ / ⏭ :スキップ·サーチ(早戻し/早送り)

スキップ → ポンと押す

サーチ → 再生中に押したままにする

スキップする間隔を設定するには：P26

オートパワーオフ

節電のため、停止状態が約 5 分以上続くと自動的に電源が切れます。

レジューム機能

前回停止したところから再生します。停止位置の情報はSDカードに記録されるため、SDカードの書き込み禁止スイッチが [LOCK] 側になっている場合（P8）、停止位置が記録されず、レジュームされません。

◇ 番組の先頭から再生させるときは

1 手順❷のビデオファイルリスト画面で、十字キーの ▶ を押す

2 ▲/▼ で「先頭から再生する」を選び、中央を押す

お知らせ

● 一時停止した状態でスキップやサーチをした場合、指を離すと自動的に再生が始まります。

2. 本機で再生できるビデオファイル

当社製機器（レコーダーなど）で録画したビデオファイルを本機で再生することができます。
他社製品の機器などで録画した番組を本機で再生することは保証していません。

（2013 年 1 月現在）

商品名	対応機器の品番
ブルーレイディスクレコーダー	DMR-BZT9300、DMR-BZT830、DMR-BZT730、DMR-BWT630、DMR-BWT530、DMR-BRT230
ポータブルテレビ	SV-ME1000、SV-ME970、SV-ME870、SV-ME850V、SV-ME750、SV-ME650、SV-ME550、SV-ME75、SV-MC75、SV-MC55
デジタルメディアプレーヤー	UN-MT300、SV-MV100
上記以外の対応機器については下記サポートサイトでご確認ください。 **http://panasonic.jp/support/viera_1/**	

- 上記レコーダーで録画したファイルを本機で再生することはできますが、本機で録画したビデオファイルを上記レコーダーで再生することはできません。

本機は「高画質（VGA）」の再生に対応していません。

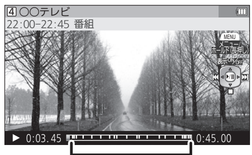
「高画質（VGA）」対応のレコーダーで録画した番組を本機で再生する場合は、レコーダーの持ち出し番組の画質を「ワンセグ画質（QVGA）」に設定してください。

- 「高画質（VGA）」で持ち出した番組は本機のビデオファイルリストに表示されません。
- 「高画質（VGA）」で持ち出した番組が SD カードに残っていると、最大 99 番組（本機の録画可能番組数）までの録画ができません。
  この場合はレコーダーで「高画質（VGA）」で録画した番組を消去してください。

■ 上記レコーダーで録画した場合

チャプターマークに対応

レコーダーで作成されたチャプターマークは本機にも引き継がれるため、スキップ操作で見たい場面を探すことができます。
この場合、「スキップ間隔設定」を「オフ」に設定してください。(P26)
「オフ」以外に設定すると、チャプターマーク単位でスキップしません。



チャプターマーク

レジューム機能（続き再生メモリー機能）

レコーダーで録画した番組をレコーダーの HDD から SD カードにダビングし本機で再生すると、レコーダーで見ていた続きから再生されます。

お知らせ

- レコーダーで編集などを行った場合は、チャプターマークが引き継がれなかったり、レジューム機能が働かない場合があります。
- チャプターマークやレジューム位置は多少ずれる場合があります。
- レコーダーでの録画、番組の持ち出し方やチャプターマークの作成については、レコーダーの取扱説明書をお読みください。

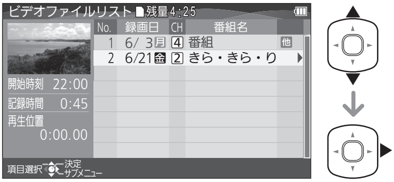
3. 録画した番組を保護（プロテクト）/ 消去する

誤って消去しないように、録画した番組を保護（プロテクト）したり、消去します。

- SD カードを本機に入れておく（P8）
- ビデオ再生モードにしておく（P23）
- 再生している場合は停止しておく

保護する

❶ ▲/▼ で保護したい録画番組を選び、▶ を押す



❷ ▲/▼ で「プロテクト」を選び、中央を押す

プロテクトした番組は、ビデオファイルリスト画面で「🔒」が表示されます。

■ 解除する場合

1 ▲/▼ で「🔒」表示のある番組を選び、▶ を押す

2 ▲/▼ で「プロテクト解除」を選び、中央を押す

お知らせ

- 保護していても、SD カードをフォーマットした場合は消去されます。
- 電池残量表示が赤色になっているときは、プロテクト / プロテクト解除することはできません。

消去する

❶ ▲/▼ で消去したい録画番組を選び、▶ を押す

❷ ▲/▼ で「ビデオファイル消去」または「全ビデオファイル消去」を選び、中央を押す

❸ ◀/▶ で「はい」を選び、中央を押す

◇ 消去後の録画可能時間について

放送局から送信されるビットレート（単位時間あたりの情報量）は、放送局や番組によって異なります。本機では、ビットレートの大きい番組（412 kbps）を想定して録画可能時間の目安を表示しています。そのため、情報量の少ない番組を消去した場合は、消去した番組の録画時間に対して、増加する録画可能時間が少なくなります。

お知らせ

- 「プロテクト」設定されたビデオファイルは消去できません。
- 「全ビデオファイル消去」を選んだ場合、消去中に [RETURN] ボタンを押すと、ボタンを押した以降の番組の消去を中止します。（中止するまでに消去された番組は元に戻すことはできません）
- 電池残量表示が赤色になっているときは、消去できません。
- 本機でビデオファイルを消去してください。他の機器などで消去や SD カードのフォーマットを行うと、99 番組まで録画できなくなる場合があります。

4. ビデオの再生設定（字幕、二重音声など）

● ビデオ再生モードにしておく（P23）

❶ [MENU] ボタンを押す



❷ ▲/▼ で「ビデオの再生設定」を選び、中央を押す

❸ ▲/▼/◀/▶ を押して設定する

設定項目を選ぶ：▲/▼ を押す
設定内容を選ぶ：◀/▶ を押す

◇ **メニュー画面を消すには**
[MENU] ボタンを押してください。

●お買い上げ時の設定

字幕

字幕放送に対応した番組を再生している場合に、字幕を表示して視聴することができます。

●非表示　　**○言語 1**　　**○言語 2**

※「言語 1」や「言語 2」に設定しても、対応する字幕情報がない番組の場合、字幕は表示されません。

二重音声

二重音声に対応した番組を再生している場合に、二重音声を切り換えて視聴することができます。

●主　　**○副**　　**○主＋副**

※ 二重音声に対応していない番組の場合、主音声での視聴になります。

プログレスバー表示

● 非表示
再生の経過時間を示すプログレスバーはしばらくすると消灯します。

○ 表示
プログレスバーを常に表示します。

画面オフ（音声のみ）

再生中に画面を消して、音声だけを楽しむことができます。

● 常時画面オン

○ ホールド時画面オフ
ホールド状態にすると画面が消え、音声だけを聴くことができます。（動作表示ランプ（P6）が点滅します）
画面を表示するには、ホールドを解除してください。（P7）

スキップ間隔設定

再生中に十字キーの ◀/▶ を押して、とび越す間隔を設定できます。

●オフ

○30 秒　　**○10 分**　　**○30 分**

※ レコーダーで録画したファイルの場合、チャプターマーク単位でスキップさせるときは「オフ」に設定してください。「オフ」以外に設定すると、チャプターマーク単位でスキップしません。

お知らせ

● 「字幕」「二重音声」「画面オフ（音声のみ）」の設定は、テレビモードの「テレビの設定」の設定と共通です。

1. 各種設定 タイマーを設定する

時間が経過するとアラーム音でお知らせする「アラーム」と、自動的に電源を切る「オフタイマー」を設定することができます。

❶ [MENU] ボタンを押す



❷ ▲/▼ で「その他の機能へ」を選び、中央を押す

❸ ▲/▼ で「タイマー設定」を選び、中央を押す

❹ ▲/▼ で「アラーム」または「オフタイマー」を選び、中央を押す

❺ ◀/▶ を押して時間を設定する

「アラーム」を設定する場合
1 分～ 99 分まで、1 分単位で設定できます。

「オフタイマー」を設定する場合
以下の設定から選べます。

- 30 分
- 60 分
- 90 分

❻ ▲/▼ で「スタート」を選び、中央を押す

「アラーム」を設定した場合

画面右下に「 🔔 」が表示され、秒読みを開始します。

設定した時間が経過すると・・・
アラーム音が 1 分間鳴ります。

- アラーム音量やアラーム音は変更することはできません。

◇ アラーム音を止めるには
いずれかのボタンを押してください。

「オフタイマー」を設定した場合

画面右下に「 オフタイマー 」が表示され、電源が切れるまでの時間（分）を表示します。

設定した時間が経過すると・・・
電源が切れます。

- 視聴中の番組を録画中は（P16）、設定した時間になると録画を停止して電源が切れます。

◇ タイマー設定を解除するには

1 [MENU] ボタンを押す
2 ▲/▼ で「その他の機能へ」を選び、中央を押す
3 ▲/▼ で「タイマー設定」を選び、中央を押す
4 ◀/▶ で「はい」を選び、中央を押す

お知らせ

- 電源を切るとタイマー設定はキャンセルされます。
- 設定したタイマーの時間を変更することはできません。一度解除してから設定し直してください。
- アラームとオフタイマーを同時に設定することはできません。

2. 各種設定 画質やフォーマットなどその他の設定をする

❶ **[MENU] ボタンを押す**



❷ **▲/▼ で「その他の機能へ」を選び、中央を押す**

❸ **▲/▼ で「画質の設定」または「初期設定」を選び、中央を押す**

❹ **▲/▼ で設定項目を選ぶ**

◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

画質の設定

❺ **◀/▶ で設定内容を選ぶ**

●お買い上げ時の設定

画質モード

○ **スタンダード**
標準の画質モード

○ **シネマ**
映画視聴に向いた画質モード

● **ダイナミック**
明暗がはっきりしたメリハリのある画質モード

明るさ

明るさを「－５」から「＋５」までの範囲で調整します。

※お買い上げ時は「± 0」に設定されています。

コントラスト自動調整

視聴している画像の明暗に応じて液晶モニターの明るさを自動で調整します。

○ **オフ** ● **オン**

お知らせ

- 「画質の設定」の設定は、テレビモードとビデオ再生モードで共通です。

初期設定

●お買い上げ時の設定

フォーマット

フォーマットすると、SD カード内のすべてのデータが消去されます。

- 電池残量表示が赤色になっているときは、フォーマットすることはできません。
- ビデオ再生中は停止してから、操作してください。

❺ **「フォーマット」を選び、中央を押す**

❻ **◀/▶ で「はい」を選び、中央を押す**

操作音

操作したときに音でお知らせします。

❺ **◀/▶ で設定内容を選ぶ**

○ **オフ** ● **オン**

エコ充電設定

❺ **◀/▶ で設定内容を選ぶ**

● **オフ** 通常充電（100% の充電）

○ **オン** 通常充電時の 90% の充電

設定初期化

チャンネル設定などをお買い上げ時の状態に戻します。

- 録画予約は消去されます。
- ビデオ再生中は停止してから、操作してください。

❺ **「設定初期化」を選び、中央を押す**

❻ **◀/▶ で「はい」を選び、中央を押す**

本体情報表示

本機のファームウェア（制御ソフト）のバージョンを確認することができます。

❺ **「本体情報表示」を選び、中央を押す**

1. 画面表示 / こんな表示が出たら

テレビモード



ビデオ再生モード



Ⓐ 選局 / 録画したチャンネルを表示

Ⓑ 「ホーム」/「おでかけ」のどちらに登録したチャンネルを受信しているかを表示（P15）
：「ホーム」　　　：「おでかけ」
- 録画中は表示されません。

Ⓒ 電波の受信レベルの目安　強　　　　弱

Ⓓ ：電池残量表示（P11）
：AC アダプター使用時

Ⓔ [MENU] ボタン、十字キー、[RETURN] ボタンの操作ガイド
- ガイド表示に対応するキーを押すとガイド表示の動作をします。

Ⓕ SD カードへの録画可能時間の目安
- 時間と分で表示します。例えば「残量 1：30」の表示は約 1 時間 30 分の録画が可能です。
- 録画可能時間について、詳しくは37ページをお読みください。

Ⓖ プログレスバー　☞ 常時表示させるには：P26
- 再生経過時間をバーで表示します。（ⓐ：再生経過時間　ⓑ：記録時間）
- 録画番組にチャプターマーク（P24）が作成されているときは、黄色の縦線を表示します。
- プログレスバーを表示中は、タイマー設定表示（「」「オフタイマー」）や予約番組があることを示す表示（「」）はしません。

■ こんな表示が出たら　※下表は主な確認 / エラーメッセージの例です。

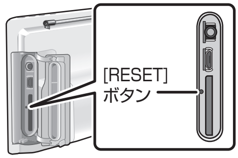
表示	原因・対策
カードを確認してください。	● SD カードを取り出し、再度入れてみてください。（P8） ● SD 規格に準拠していないカードは使用できません。（P34）
現在、受信できません。 窓際など受信状態のよい場所で 受信可能か、ご確認ください。 (E202)	● 電波状況が悪いため、映像を表示することができません。受信できる状態になると、自動的に映像を表示します。
エラーが発生したため、 電源をオフします。 再度電源を入れて ご使用ください。	● 電源を入れ直してください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店かお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。（P43 ～ 46）
本機の温度が高い（低い）ため 充電機能などが動作しません。 常温でご使用ください。※	● 周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で充電してください。周囲温度が低いまたは高いときは、充電にかかる時間が長くなる場合があります。また充電できない場合もあります。（P33）
AC アダプターの電圧が異常です。 故障の可能性がありますので 修理窓口にご相談ください。	● 故障の可能性があります。お買い上げの販売店かお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。（P43 ～ 46）
内蔵電池が故障している 可能性があります。 修理窓口にご相談ください。※	

※動作表示ランプが約 0.5 秒間隔で点滅します。

2. 故障かな !?

まず、下表でご確認ください。直らない場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

本機を持ち運びするときは、落としたり、ぶつけないようにお気をつけください。
故障や誤動作の原因になります。

こんなときは	ここを確かめてください
電源が入らない **操作できない** **電源が切れない**	● ホールド状態になっていませんか？（P7） ● 電池が消耗していませんか？（P11） 電源を切っていても予約録画が始まると、電池を消耗します。 → 内蔵電池を十分に充電する（P11）、AC アダプターを接続して操作する（P9）、もしくは新しい乾電池を入れて（P10）ください。 ● クリップのようなものを使って ［RESET］ボタンを押してください。(本機に SD カードが入っている場合は、SD カードを抜いてから押してください) ［RESET］ ボタンを押しても症状が直らない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。 
電源が切れる	● かばんの中などで、ボタンが押されて電源が切れていませんか？ → ホールド設定をオンにしてください。（P7） ● オフタイマーが設定されていませんか？ → オフタイマーを設定している場合は画面右下に「オフタイマー」が表示されています。設定を解除してください。（P27）
充電できない **充電しても電池持続時間が短い**	● 周囲の温度が極端に低いまたは高くありませんか？ → 内蔵電池の充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。（P33） ● はじめての充電や長時間未使用後の充電では電池持続時間が短いことがあります。何回か使用すると戻ります。 ● 充電しても電池持続時間が極端に短い場合は電池の寿命です。内蔵電池の交換については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。 ● SD カードによっては、電池持続時間が極端に短い場合があります。当社製 SD カードで試してください。
本機が SD カードを認識しない **(SD カードがサポート外のフォーマットなど)**	● Windows 標準のフォーマット機能などで SD カードをフォーマットしませんでしたか？ → 本機でフォーマットしてください。（P28） ● 当社製 SD カードを本機に入れて試してください。
本体が熱い	● 充電中は多少熱くなりますが異常ではありません。
録画ができていない	● 以下の場合は録画ができない、もしくは正しく録画がされません。 ― 録画開始時刻に SD カードが入っていない場合 ― 本機に入れた SD カードが録画可能な SD カードでない場合 • SD カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」側になっている • 録画に十分な録画可能時間が残っていない • 録画可能番組数（最大 99 番組）が記録されている • 認識できない SD カード（サポート外のフォーマットなど） ― 電池残量がなくなった場合 ― 電波状況が悪い場合 ― 予約録画の時間が重なっている場合

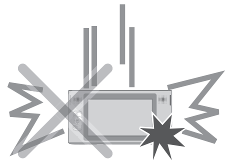
こんなときは	ここを確かめてください
予約録画した番組の最後の部分が録画されていない	● 前の予約番組の終了時刻と次の予約番組の開始時刻が同じときは、前の予約番組の終わり約 30 秒間が録画されません。
レコーダーから持ち出した番組が視聴できない、ビデオファイルリストに表示されない	● レコーダーから持ち出すときの画質を「高画質（VGA）」に設定して持ち出していませんか？ → 本機は「高画質（VGA)」の再生に対応していません。持ち出すときの画質を「ワンセグ画質（QVGA)」に設定してください。
ビデオファイルを 99 番組まで録画することができない	● 他機器やパソコンでビデオファイルの消去やフォーマットをしていませんか？ → 本機でフォーマットしてください。(P28) ● SD カードに「高画質（VGA)」でレコーダーから持ち出した番組が含まれていませんか？ → レコーダーで「高画質（VGA)」で録画した番組を消去してください。
録画した番組が正常に再生されない	● 本機で再生できるビデオファイルですか？ → 本機での再生に対応した機器を使って録画してください。(P24) ● 録画中に電波状況が悪くなると、画面が乱れた状態で録画されます。また、電波状況が悪くて受信できない区間があった場合、この区間は録画されないので、再生時はこの区間をとび越して再生されます。

3. Q&A（よくあるご質問）

Q（質問）	A（回答）
地上デジタル放送（ワンセグ）を視聴するのに利用料金はかかるか？	本機での地上デジタル放送（ワンセグ）の視聴については、NHK の受信料以外の利用料金はかかりません。(2013 年 1 月現在) 詳しくは下記ホームページをご覧ください。 社団法人 デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp
どの機器で録画した番組を再生できるか？ レコーダーなどの他機で録画した番組を本機で再生できるか？	当社製レコーダーで録画した番組を再生できますが、対応していない機種もあります。 対応機種については 24 ページをお読みください。
どんなSDカードが使えるか？	対応 SD カードについては 34 ページをお読みください。
製造番号はどこにあるか？	本機の底面に記載しています。

4. 使用上のお願い

本機について





- **本機を落としたり、ぶつけたりしないでください。**
  また、本機に強い圧力をかけないでください。
  強い衝撃が加わると、液晶モニターや外装ケースが壊れ、故障や誤動作の原因になります。
  - 本機を入れたかばんを落としたり、ぶつけたりすると、本機に衝撃が加わりますのでお気をつけください。
  - ヘッドホンを本機に巻き付けたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えないでください。液晶モニターの破損につながります。
- **浴室など湿気の多い場所に放置しないでください。**
- **IH クッキングヒーターの上に置かないでください。**
  本機や IH クッキングヒーターが故障する原因になります。
- **本機のスピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。**
- **スピーカーの前面や側面、底面の穴（音孔）に異物を入れないでください。**
  異物で音が小さくなったり、ひずむなどの原因になります。
  また、穴を先端のとがったもので押さないでください。スピーカーが破損して防水性が保てなくなります。

お手入れ

本機の電源を切り、誤操作防止のためホールド設定をオンにしてから（P7）乾いた柔らかい布でふいてください。AC アダプターをご使用の場合は AC アダプターを抜いてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた柔らかい布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤、浴室 / 浴槽洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

液晶モニターについて

- 液晶モニターを強く押さえないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。
- 寒冷地などで本機が冷えきっている場合、電源を入れた直後は液晶モニターが通常より少し暗くなります。内部の温度が上がると通常の明るさに戻ります。

液晶モニターは、精密度の高い技術で作られていますが、液晶モニターの画面上に黒い点が現れたり、常時点灯（赤や青、緑の点）することがあります。これは故障ではありません。液晶モニターの画素については99.99%以上の高精度管理をしておりますが、0.01%以下で画素欠けするものがあります。
これらの点は、SD カードの映像には記録されませんのでご安心ください。

- 液晶モニターのお手入れは、乾いた柔らかい布（眼鏡ふきなど）でふいてください。強くこすると液晶モニターに傷が付くことがありますのでお気をつけください。

内蔵電池について

充電環境

充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。温度が低いまたは高いときは、充電にかかる時間が長くなったり、充電できない場合があります。この場合、液晶モニターにメッセージ（P29）が表示され、動作表示ランプが約 0.5 秒間隔で点滅します。

■ 上手にお使いになるには

以下の使い方をすることにより、電池寿命（充電回数）が長持ちします。

- エコ充電設定を「オン」にして充電してください。（P11）
- 長期間使用しない場合は、定期的に（約 1 か月に一度）充電してください。

乾電池（別売）について

本機で使用できる乾電池（別売）

- 単 3 形アルカリ乾電池

本機で使用できる充電式電池（別売）

- 単 3 形ニッケル水素充電式電池
  ※充電式電池を本機で充電することはできません。

以下の電池は使用しないでください。

- 単 3 形リチウム充電式電池
  他の電池に比べて電圧が高いため、故障の原因になります。
- 単 3 形水電池
  電池に付着した水滴がふき取られていない場合、本機内部に水が入り故障の原因になります。

以下の電池はお勧めできません。

- 単3形マンガン乾電池/単3形ニカド充電式電池
  電池持続時間が著しく短くなります。また、液もれや、電池残量の誤表示、電源が入らない、SD カードの内容が破壊されるなどのおそれがあります。

AC アダプターについて

機器を電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）へ容易に手が届くようにしてください。

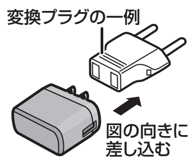
- 必ず、付属のACアダプターをお使いください。
- 使用後は、必ず AC アダプターを電源コンセントから抜いてください。（接続したままにしていると、AC アダプター単体で約 0.3 W の電力を消費しています）
- ACアダプターの端子部を汚さないでください。

■ 海外旅行先で使う

ACアダプター（付属）は、日本国内で使用することを前提として設計されておりますが、海外旅行等での使用は問題ありません。

- 電源電圧（100 V～240 V）、電源周波数（50 Hz、60 Hz）でご使用いただけます。
- 国、地域によって電源コンセントの形状は異なるため変換プラグが必要です。
  変換プラグは旅行会社や販売店にご相談のうえ、お求めください。
- ご使用にならないときは変換プラグを電源コンセントから外してください。
- 市販の変圧器などを使用すると、故障するおそれがありますので、使用しないでください。

変換プラグの付け方について



－このマークがある場合は－

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

SD カードについて

SD カードを高温になるところや直射日光のあたるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しない

また、折り曲げたり、落としたり、強い振動を与えない

- SD カードが破壊されるおそれがあります。また、SD カードの内容が破壊されたり、消失するおそれがあります。
- 使用後や保管、持ち運びするときはケースや収納袋に入れてください。
- カード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させないでください。また手などで触れないでください。

メモリーカードを廃棄 / 譲渡するときのお願い

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「消去」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。

廃棄 / 譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

■ 本機で使用できる SD カード（2013 年 1 月現在）

SD メモリーカード /miniSD カード※ / microSD カード※	SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされたもの
SDHCメモリーカード/microSDHCカード※	SD 規格に準拠した FAT32 形式でフォーマットされたもの
SDXC メモリーカード	SD 規格に準拠した exFAT 形式でフォーマットされたもの

※本機で使用する場合は、必ず専用のアダプターに装着してお使いください。

- 本機はSDXC対応機器（SDメモリーカード/SDHCメモリーカード/SDXCメモリーカードに対応した機器）です。SDHC メモリーカード /SDXC メモリーカードを他の機器で使う場合は、各メモリーカードに対応しているか確認してください。
- 使用可能領域は表示容量より少なくなります。
- 4 GB ～ 32 GB のカードは SDHC ロゴのある（SD 規格準拠）カードのみ使用できます。
- 48 GB、64 GB のカードは SDXC ロゴのある（SD 規格準拠）カードのみ使用できます。
- SD カードによっては、電池持続時間が極端に短くなる場合があります。当社製の SD カードをお使いになることをお勧めします。
- SD カードをご購入後、初めて使用される際は、本機で SD カードをフォーマット（P28）することをお勧めします。
- SD カードのスピードクラス（連続的な書き込みに関する速度規格）に関係なく、上記の SD カードを使用できます。
- マルチメディアカードは使用できません。
- 対応記録メディアの詳細は 36 ページをお読みください。

5. 本機を廃棄する

ご使用済み製品の廃棄に際しては、本機に内蔵している電池を取り出し、電池のリサイクルにご協力ください。（取り出した電池はお早めにリサイクル協力店へご持参ください）

■ 内蔵電池の取り出し方

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。
この図は、本機を廃棄するための説明であり、修理用の説明ではありません。
分解した場合、修復は不可能です。

- 内蔵電池を使いきってから分解してください。
- 乾電池を使用しているときは、乾電池を取り出しておいてください。
- ドライバーを使い、以下の手順で分解してください。（ドライバーは付属していません）
- 上手に取り出せない場合、「お客様ご相談センター」へお問い合わせください。（P44）

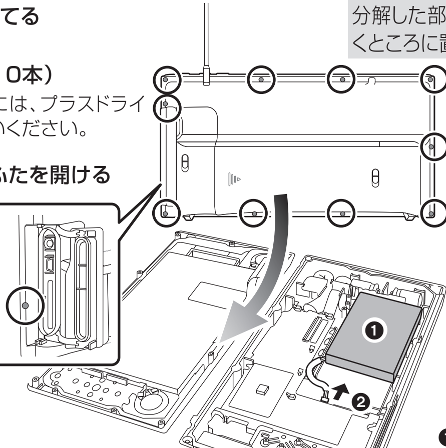
分解した部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

1 アンテナを立てる

2 ねじを外す（10本）
- ねじを外すには、プラスドライバーをお使いください。

3 カード/端子ふたを開ける

4 ふたを開けたところのねじを外す（1本）



5 アンテナを戻す

6 本機裏面を開ける

7 電池を取り出す
❶ 電池を持ち上げる
❷ コードを持って引き抜き、電池を取り出す

使用済み充電式電池の取り扱いについて
- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。

本機の使用電池
名称　　：リチウムイオン（Li-ion）充電式電池
公称電圧：DC 3.7 V

不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

Li-ion00 充電式 リチウムイオン電池使用

使用済み充電式電池の届け先
最寄りのリサイクル協力店へ
詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。
- ホームページ　http://www.jbrc.net/hp

6. 仕様

電源	DC 3.7 V（内蔵電池使用時）/DC 6 V（単 3 形乾電池 4 個使用時）/ DC 5 V、500 mA（AC アダプター使用時）
消費電力	2.0 W

充電時間 (周囲温度25℃で充電時)		通常充電：約 5 時間 / エコ充電：約 4 時間 ● 充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。
推奨動作温度		0 ℃～ 40 ℃
液晶ディスプレイ (アスペクト比 16:9)		5V 型 （V 型は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です） 画素数：横 480 ×縦 272
画面寸法		幅 11.07 cm、縦 6.24 cm、対角 12.71 cm
スピーカー		300 mW+300 mW（8 Ω）
接続端子	DC 入力端子	マイクロ USB ジャック
	ヘッドホン端子	3.0 mW+3.0 mW（16 Ω 時） ∅3.5 mm ステレオミニジャック
本体寸法		幅 178.8 mm ×高さ 92.9 mm ×奥行き 37.9 mm（突起部除く）
最大外形寸法		幅 178.8 mm ×高さ 95.4 mm ×奥行き 39.3 mm（JEITA） 幅 178.8 mm ×高さ 93.0 mm ×奥行き 45.1 mm（置いたとき）
質量（内蔵電池を含む）		約 316 g（乾電池※1 を含まない）/ 約 408 g（乾電池※1 を含む） ※ 1 乾電池：当社製アルカリ乾電池「EVOLTA」LR6（EJ）
防水		保護等級：IPX6/IPX7 相当
対応記録メディア		SDメモリーカード(8 MB～2 GB)、SDHCメモリーカード(4 GB～32 GB) SDXC メモリーカード（48 GB、64 GB）

テレビ / 録画　（ワンセグテレビ放送を視聴することができるのは、日本国内のみです）

受信チャンネル	地上デジタルテレビ放送 1 セグメント部分受信サービス（ワンセグ）: UHF13 ch ～ 62 ch（データ放送、緊急警報放送受信非対応）
最大連続録画時間	約 8 時間（AC アダプター使用時）
最大録画番組数	SD カード容量にかかわらず 1 枚あたり 99 番組
予約録画番組数	最大 12 番組
録画ファイル形式	SD Video ISDB-T Mobile Video Profile（CPRM 対応）

AC アダプター

入力	～ 100 V― 240 V 50/60 Hz 0.2 A 10 VA（100 V） 13 VA（240 V）
出力	⎓ 5 V 800 mA

リチウムイオン充電式電池（内蔵）

電圧 / 容量（最小）	DC 3.7 V 1400 mAh

単 3 形乾電池（4 個）

電圧	DC 6 V

電池持続時間

		明るさ「－ 5」	明るさ「＋ 5」
テレビを見る	内蔵電池	約 5 時間	約 3 時間
	アルカリ乾電池	約 7 時間	約 3 時間 30 分
	内蔵電池とアルカリ乾電池併用	約 12 時間	約 6 時間 30 分
	ニッケル水素充電池	約 7 時間 30 分	約 4 時間 30 分
	内蔵電池とニッケル水素充電池併用	約 12 時間 30 分	約 7 時間 30 分
テレビを録画する	内蔵電池	約 5 時間	約 3 時間
	アルカリ乾電池	約 6 時間 30 分	約 3 時間
	内蔵電池とアルカリ乾電池併用	約 11 時間 30 分	約 6 時間
	ニッケル水素充電池	約 7 時間	約 4 時間
	内蔵電池とニッケル水素充電池併用	約 12 時間	約 7 時間
ビデオを見る	内蔵電池	約 6 時間 30 分	約 3 時間 30 分
	アルカリ乾電池	約 8 時間 30 分	約 3 時間 30 分
	内蔵電池とアルカリ乾電池併用	約 15 時間	約 7 時間 30 分
	ニッケル水素充電池	約 9 時間	約 5 時間 30 分
	内蔵電池とニッケル水素充電池併用	約 15 時間 30 分	約 9 時間 30 分

- お買い上げ時、「明るさ」は「± 0」に設定されています。設定を下げることによって、電池持続時間を延ばすことができます。（「明るさ」を設定するには 28 ページをお読みください）
- 「コントラスト自動調整」を「オン」に設定している場合（P28）、電池持続時間が短くなる場合があります。
- 上記時間は、通常充電で充電した場合です。エコ充電で充電した場合の電池持続時間は、通常充電時の約 90%の時間となります。

（電池持続時間測定条件）

テレビを見る	放送波受信、本体アンテナ受信感度：高感度
テレビを録画する	視聴録画時、本体アンテナ受信感度：高感度、当社製 SD カード使用
ビデオを見る	当社製 SD カード使用
共通の設定 / 条件	画面オフ（音声のみ）：常時画面オン、画質モード：ダイナミック、 音量：14、スピーカー使用、コントラスト自動調整：オフ アルカリ乾電池：当社製「EVOLTA」LR6（EJ） ニッケル水素充電池：当社製「充電式 EVOLTA」HHR-3MWS

- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。

録画可能時間の目安（ビットレート 412 kbps で算出）

SD カード容量	録画可能時間※2
1 GB	約 5 時間 20 分
2 GB	約 10 時間 51 分
4 GB	約 21 時間 19 分
8 GB	約 43 時間 24 分

SD カード容量	録画可能時間※2
16 GB	約 87 時間 20 分
32 GB	約 175 時間 12 分
48 GB	約 257 時間 31 分
64 GB	約 349 時間 28 分

- SDカードにデータが入っている場合は、録画時間は短くなります。

※2　放送局から送信されるビットレート（単位時間あたりの情報量）は、放送局や番組によって異なります。本機では、ビットレートの大きい番組（412 kbps）を想定して録画可能時間の目安を表示しています。そのため、情報量の少ない番組を録画する場合は、録画可能時間よりも長く録画できます。

例：録画可能時間の表示が 45 分の場合でも、1 時間録画できたなど
（時間の差は録画した番組の情報量によって変わります）

- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
- 本機では、フォントデータの制限により表示できない文字があります。（表示できない文字は「_」と表示されます）
  表示可能文字　日本語：JIS 第一水準 / 第二水準準拠

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

⚠	**危険**	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠	**警告**	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠	**注意**	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）**

🛇	してはいけない内容です。	❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

次の 2 つの内容は、製品廃棄時に取り出した充電式電池に関する安全上のご注意です。

本機専用の充電式電池です
この機器以外に使用しない

取り出した充電式電池は充電しないでください。

- **火への投入、加熱をしない**
- **くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない**
- **⊕ と ⊖ を金属などで接触させない**
- **外装シールを破ったり、はがさない**
- **ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない**
- **電子レンジやオーブンなどで加熱しない**
- **火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しない**
- **水中への投入をしない**

発熱・発火・破裂の原因になります。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

⚠警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

電源プラグを抜く

異常があったときには、電源プラグを抜く
- **煙が出たり、異常なにおいや音がする**
- **映像や音声が出ないことがある**
- **内部に水や異物が入った**
- **電源プラグが異常に熱い**
- **本体や AC アダプターが破損した**

そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

分解禁止

分解、改造をしない
（製品廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く）

機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。

接触禁止

雷が鳴ったら、本機の金属部や電源プラグに触れない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

水のかかるおそれのある場所で、AC アダプターを使わない

浴室、キッチン、洗濯場などで使用すると感電の原因になります。

本機は充電式電池を内蔵しています
- **火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしない**
- **電子レンジやオーブンなどで加熱しない**

発熱・発火・破裂の原因になります。

歩行中や乗り物を運転中はテレビなどの映像を見ない

交通事故の原因になります。

乗り物を運転中に操作しない

事故の原因になります。

乗り物を運転中や、周囲の音が聞こえないと危険な場所で、ヘッドホンを使わない

事故の原因になります。
踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、特にご注意ください。

⚠警告

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。

ACアダプターの電源プラグやUSB接続ケーブルを破損するようなことはしない（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因になります。

- ACアダプターの電源プラグやUSB接続ケーブルの修理は、販売店にご相談ください。

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだら、すぐに医師にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V ～ 240 V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

内部に水などの液体をかけたりぬらしたりしない

本機の内部に入ると、ショートや発熱の原因になります。

- 本機を水のかかるところで使用するときは、カード / 端子ふた、乾電池ふた（内ふた / 外ふた）を確実に閉めてください。
- 特にお子様にはご注意ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

次の内容は、製品廃棄時（充電式電池取り出し時）に関する安全上のご注意です。

取り外したねじなどは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

⚠ 警告

次の 3 つの内容は、乾電池に関する安全上のご注意です。

電池は誤った使いかたをしない

- **指定以外の電池を使わない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない**
- **⊕ と ⊖ を針金などで接続しない**
- **金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない**
- **⊕ と ⊖ を逆に入れない**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**
  電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすと、ショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った電池は、すぐに機器から取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

⚠ 注意

電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になることがあります。

※ 血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

アンテナを目や顔に近づけない、人に向けない

アンテナの先端に接触して、けがの原因になることがあります。

- アンテナを使用するときは、十分注意してください。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

⚠注意

異常に温度が高くなるところに置かない

特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温 (約 60 ℃以上) になります。本機や AC アダプターなどを絶対に放置しないでください。
火災の原因になることがあります。

- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

台所などで高温の蒸気の当たるところ、油煙やほこりの多いところに放置しない

高温の蒸気で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。
また、端子やカード挿入部などに油煙やほこりがたまり、故障の原因になります。

スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない

スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

- スピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。

ヘッドホン接続前に、音量を下げる

音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になることがあります。

- 音量は少しずつ上げてご使用ください。

病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従う

本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼすことがあります。

指定の AC アダプターを使う

指定外のACアダプターで使用すると、火災や感電の原因になることがあります。

電源プラグを抜く

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- カードは、保護のため取り出しておいてください。

次の内容は、乾電池に関する安全上のご注意です。

電池は、長期間、機器に入れたままにしない

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

7. 保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは・・・

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名				
電話	（　　）	ー		
お買い上げ日		年	月	日

修理を依頼されるときは・・・

「こんな表示が出たら」「故障かな！？」(29～31 ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	ポータブルテレビ
●品　番	SV-ME580
●故障の状況	できるだけ具体的に

● **保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**
保証期間：お買い上げ日から本体１年間

● **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ **補修用性能部品の保有期間** 8年
当社は、このポータブルテレビの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後８年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた･お手入れなどのご相談は･･･

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯･PHS OK **0120-878-365** (パナは 365日)

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は･･･

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯･PHS OK **0120-878-554** (パナは イイヨ)

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検 長年ご使用のポータブルテレビの点検を！

こんな症状はありませんか	・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・映像や音声が出ないことがある ・内部に水や異物が入った ・本体やACアダプターが破損した ・その他の異常や故障がある
ご使用中止	故障や事故防止のため、本体の電源を切り、ACアダプター使用時はコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

■ 各地域の 修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札 幌	☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青 森	☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4

中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎(099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　1112

■ 著作権 / 商標について

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  - AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
  - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
  - ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合

  詳細については米国法人 MPEG LA, LLC（http://www.mpegla.com）をご参照ください。
- 当製品には、イーソル株式会社のリアルタイム OS PrKERNELv4 およびミドルウェア PrUSB/Device が搭載されています。

8. さくいん

英字・記号

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な 行

は 行

や 行

ら 行

わ 行

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。適度の音量にして隣り近所へ配慮しましょう。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

その他

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/ 携帯

※このサービスはWEB限定のサービスです。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**（パナは 365日）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「270＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan **Tokyo** (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は・・・

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**（パナは イイヨ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

- 有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社
〒 571-8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

F0113RE0 (13000 Ⓐ)